

# エンジンの進化は次のステージへ

## 高効率化を支える耐熱・耐酸化材料

長年クルマの発展を支えてきたエンジンは小型化や高効率化により、今さらなる進化を遂げています。日立金属は次のステージへ一歩を踏み出したエンジンの進化に耐熱・耐酸化材料などで貢献しています。

■排気系部品の材料として使われる「ハーキュナイト<sup>®</sup>」は、日立金属が開発した耐熱鑄造材料。エキゾーストマニホールドやタービンハウジングなどとして用いられます。

■エンジンは効率を上げると排気温度が高くなる傾向がありますが、ハーキュナイト<sup>®</sup>は1000℃を超える高温の排気にも耐えるため、高効率エンジンになくてはならない存在です。

■日立金属の鑄造技術を活用し、複数の部品を一体成形するなど軽量化や部品点数の削減にも貢献しています。

### 商品名 ハーキュナイト<sup>®</sup> (HERCUNITE)とは

排気系部品用の熱に強い鑄造材料

Heat Resisting Cast materials for UNIT of Exhaust parts の略。また“ハーキュ”は Hercules (ギリシャ神話の英雄ヘラクレス) をイメージし、“ナイト”は宝石や鉱石につけられることの多い接尾語から発想しました。

日立金属の自動車関連製品

### 耐熱鑄造部品



ハーキュナイト<sup>®</sup>